
参議院選挙翌日、デジタルラジオ 703ch に田原総一郎氏緊急生出演 アナログ FM ではダイジェスト版放送、ブロードバンドでは動画配信も

社団法人デジタルラジオ推進協会(以下DRP)の『実用化試験放送』(注1、注2)において、TOKYO FMが東京で運営し、JFN系列局であるfm osakaが大阪で運営協力している「3セグメント放送」(デジタルラジオ)“703ニュースチャンネル”(注3)では、参議院選挙の翌日となる7月30日(月)、ジャーナリストの田原総一郎氏を迎え、特別番組を放送いたします。

また、その放送をダイジェストにしてTOKYO FMのアナログ放送(80.0MHz)でもオンエアするほか、ブロードバンドで動画配信いたします。

7月30日(月)午後16時15分から30分間放送するデジタルラジオの特別生放送番組「デジタル703 緊急報道スペシャル! 田原総一郎がブッタ斬る! どうなる、安倍政権」では、7月29日に投票が行われる参議院議員選挙の結果を踏まえ、安倍政権の行方を展望します。選挙中の各党の動き、選挙の真の勝者と敗者、政界再編に向けた様々な動き、安倍政権の行方など、選挙後の政局全般に関して、30日午後16時現在で知りうる情報を元にしながら、田原氏に思いのたけを熱く語っていただきます。

そして同日18時30分から放送するTOKYO FMアナログ放送のレギュラー番組「Evening File」では、その模様を約15分のダイジェスト版に編集し、放送いたします。

更に同日20時より、TOKYO FMのサイト (<http://www.tfm.co.jp/>) で、生放送時の模様を収録した動画+音声番組をブロード配信、田原氏出演の模様を、完全版でご覧いただくことができます。

以上のようにTOKYO FMでは、デジタルラジオ、アナログFM、ブロードバンドと、3つのメディアを駆使し、参議院選挙結果を総括する番組をお届けいたします。

注1) デジタルラジオの実用化試験放送とは

CD並の高音質に加え、放送波の一斉同報性を利用する大容量データ放送が可能な音声放送で、2003年10月より、DRPが東京地区・大阪地区で実用化試験放送を開始。東京地区での出力は、弱電界エリアの受信改善調査等のため800ワットから2.4キロワットに増力した。

実用化試験放送とは、実用に移すために試験的に開設する放送局のことで、CM挿入など実用化に向けた商用サービスが可能。

注2) デジタルラジオの受信端末

携帯電話搭載型の受信機としてauのW44S、W51T、W52T、AQUOSケータイW51SH、W52Hが、PCカード型としてピクセラ社製品が発売されているほか、固定電話内蔵型、PC内蔵型、カーナビ搭載型などが、今後続々発売される予定。

注2) デジタルラジオ「703ニュースチャンネル」

TOKYO FM「3セグメント放送」の3つのチャンネルの中の1つ。20分サイクルで常に最新のニュースをお届けしている。

デジタルラジオ特別番組の概要

- ◇ 放送チャンネル：デジタルラジオ「703ニュースチャンネル」
 - ◇ 放送日時：2007年7月30日（月）16：15～16：45（生放送）
 - ◇ タイトル：デジタル703 緊急報道スペシャル！田原総一郎がブッタ斬る！ どうなる、安倍政権
 - ◇ 出演：田原総一郎
- ※音声放送のみ

アナログFMにおけるダイジェスト版放送の概要

- ◇ 放送チャンネル：TOKYO FM（アナログFM放送 80.0MHz）
- ◇ 放送日時：2007年7月30日（月）18：30～18：45（ダイジェスト版の放送）
- ◇ タイトル：Evening File（ワイド番組「WONDERFUL WORLD」内のコーナー番組）

ブロードバンドによる動画配信の概要

- ◇ 配信サイトURL：<http://www.tfm.co.jp/>（TOKYO FMサイトのトップページに誘導告知を掲載）
 - ◇ 配信期間：2007年7月30日（月）20時～8月1日（水）20時の48時間限定配信
- ※動画と音声による配信